

公共空間デザインアドバイザー専門部会審議結果

① 須磨浦アクセス道路・海浜公園整備計画	
概要	<p>所在地： 須磨区須磨浦通 4～5 丁目 地域等： 須磨・舞子都市景観形成地域 アクセス道路： 延長： 約 500 m 幅員： 約 4 m 海浜公園： 面積： 約 0.4 ha</p> <p>須磨海岸に点在する漁業施設を須磨浦船だまりに移転・集約するため、施設へのアクセス道路を整備した。あわせて、漁港施設跡地を公園整備し須磨海岸の環境整備および景観向上を図った。</p>
意見と対応	<p>H26. 6. 16 部会実施 (意見) 多色をランダムに貼る舗装パターン(迷彩柄)は避けた方がよいのではないか。 環境条件が厳しい海辺なので傷みにくい材料を選定することが望ましい。 舗装の色は、整備済のプロムナード(須磨水族園周辺等)のを意識したものが望ましい。 (対応) 舗装パターンはランダムでなくボーダーを採用。ガードパイプなどは腐食性の高いステンレスや塗装材を採用。舗装の色は連続性を意識し、須磨水族園付近の舗装の色と近い色を採用。</p>
 	
② 夢野雪御所線道路新設工事	
概要	<p>所在地： 兵庫区湊川町 5～9 丁目 延長： 約 740 m 幅員： 約 13～21 m</p> <p>地区内の道路ネットワークや歩行者動線を整備するため、歩道設置などの道路整備を行った。あわせて、沿道の市有地も一体的に整備を行った。</p>
意見と対応	<p>H26. 10. 27 部会実施 (意見) 通学路としての歩行機能の確保はもとより、桜の見せ方とボリュームを考え、広場は桜や小学校を含めた観賞場所としてはどうか。 舗装デザインとしては広場を感じさせるようなものが望ましい。 (対応) 広場からの桜や小学校への眺めを考慮した整備。舗装は小学校校舎と合わせた茶色系を採用。</p>
 	

③ デュオこうべ浜の手リニューアル工事

<p>概要</p>	<p>所在地： 中央区東川崎町1丁目 地域等： 神戸駅・大倉山都市景観形成地域 公共通路： 約 0.5 ha</p> <p>ハーバーランドのエントランスである地下街「デュオこうべ浜の手」において、公共通路部分の内装リニューアル整備を行った。</p>	
<p>意見と対応</p>	<p>H26. 1. 17 部会実施 H29. 2. 21 部会実施 (意見) 歩行空間では天井を外すなど空間そのものをしっかりと作り変えてはどうか。 エントランス空間では大きな空間をつくり自然光と人工光を組み合わせはどうか。 ゲートサインのデザインは既存建築になじむサインの設置が望ましい。 (対応) 歩行空間では天井を外し部分的に設備が見えるなど空間に整備。 エントランス空間ではエスカレーター上部の天井を撤去することで大きな空間とした。また、昼だけでなく夜間景観にも配慮した空間に整備。 ゲートサインは既存建築物や周辺になじむサインを整備。</p>	<p data-bbox="1305 521 1398 546">歩行空間</p>  <p data-bbox="1238 891 1410 916">エントランス空間</p>  <p data-bbox="1273 1245 1410 1270">ゲートサイン</p>